

結の故郷

越前おおの

まるかじり夏キャンプ

楽しいアソビを
クリエイトしよう!

学校や施設から配られた方へ
直接主催者まで問い合わせ下さい。

集合解散
場所

名古屋駅、岐阜駅
新大阪駅、福井駅

会場

福井県大野市六呂師地区周辺

期間

7月29日(月)～8月23日(金)
全7コース4日程

2024

参加者 募集!

アルクス・サマーキャンプ開催!

詳細などは、他面を見て頂くか、ホームページにアクセスし、より詳細な情報を閲覧ください。(ダウンロードも可)

山々や川などいろいろな自然の中でアソボーヤ!

～川アソビと冒険～
ドラゴンリバーアドベンチャーは楽しいよ!

どんな昆虫や生き物を探せるかな?

～魚釣り～
魚を釣ったり、魚を捕まえたりするよ。

ようこそ! まるかじり夏キャンプへ! 反だち作ろう

～野外炊飯～
薪を燃やして飯ごうでご飯を炊くよ。

～森アソビ～
野外でのバームクーヘン作りも!

～化石発掘～
太古の動植物の化石を求めて、発掘隊出発!

川あそび中!
冷たい水は気持ちいい!

釣られるものか～

募集要項・参加契約書(PDF版)

学校経由で知られた方も直接主催者まで!

<主催> 日本アルクス自然学校 (NPO法人アルクス教育研究所)

<日程・参加費など>

- 定員は目安です。(全体の運営人数調整で増減あり。)
- 各コース・組とも下記金額に交通費は含まれておりません。

コース・組名	期間	宿泊数	定員	参加費
釣人(つりびと)コース	07月29日(月)～08月01日(木)	3泊4日	50名	36,300円
昆虫博士コース	07月29日(月)～08月01日(木)	3泊4日	20名	36,300円
チャレンジコース1組	08月01日(木)～08月03日(土)	2泊3日	50名	24,200円
チャレンジコース2組	08月04日(日)～08月06日(火)	2泊3日	50名	24,200円
ベースックコース	08月20日(火)～08月23日(金)	3泊4日	30名	33,000円
化石博士コース	08月20日(火)～08月23日(金)	3泊4日	10名	36,300円
遊牧民コース	08月20日(火)～08月23日(金)	3泊4日	10名	36,300円
狩の達人コース	08月20日(火)～08月23日(金)	3泊4日	10名	36,300円

参加費に含まれるのは、下記の通りです。

宿泊費、食料費、施設使用料、教材消耗品費、器具消耗品費、通信費、傷害保険料、キャンプカウンセリング費、人件費、消費税、運営に必要なその他経費

<対象学年> 年長さん以上中学3年生

毎年、年長さんや低学年のお子さんたくさん参加していますので安心ください。但し、上記にある参加条件を守れない場合、参加者ががんばろうとしない場合は、対象学年であっても参加できません。お子さんが参加できるかどうか心配な方は、電話などでお気軽にお問い合わせください。

<集合解散場所> ()の金額は各集合解散場所⇄現地住への交通費

JR名古屋駅 (9,900円)、JR岐阜駅 (9,900円)、JR新大阪駅 (9,900円)、JR福井駅 (4,400円)、現地
※岐阜駅は、名古屋駅のバスの途中乗車下車になります。名古屋駅+岐阜駅で最少遂行人数は15名をしたまわるときはバス送迎は行えません。

<活動内容など>

コースによって選択できる活動プログラムが異なります。また、できる活動・できない活動の詳細もありますので、下記にてご確認ください。

<午前・午後の活動例>

<チャレンジコース><全コース共通(1日分の活動)>

・ドラゴンリバーアドベンチャー(原生川のアソビ・川冒険活動)/風の谷アドベンチャー(谷川冒険・沢のぼり)※

※天候によりどちらかのアドベンチャーを行います。

<ベースックコース(1日分の活動)>

・森アソビをしてみよう! 野外でのバームクーヘンづくりなどもするよ!

<釣人コース(1日分の活動)>

・魚釣り&魚とりに挑戦してみよう! 釣人(つりびと)キップになりたい人は集合だよ!

<昆虫博士コース>

・虫とり&生き物探しに出かけよう! めざすは、昆虫博士?生物学者?もしかして珍獣ハンター?

<遊牧民コース(1日分の活動)>

・牧場の仕事を体験してみよう!、牛の乳搾りを体験してみよう! 新鮮牛乳で作るバターづくりなどに挑戦!

<化石博士コース(1日分の活動)>

・化石発掘チャレンジ! 原始時代にタイムスリップ?古代のロマン体験!

<狩の達人コース(1日分の活動)>

・食べ物を探る旅に出かけよう! GETした食材をアウトドアクッキングでおいしく食べてみよう!

(注) 悪天候により、予告なしで施設内活動や雨具を着て出来る活動に変更することがあります。ご了承ください。

<夜の活動例> ※その日の状況によって他の活動に変更する場合があります。ご了承ください。
交流レクリエーション、キャンドルファイヤー交流会、その他夜の活動



～牧場体験～
牛さんのお世話をするよ。
乳搾りにも挑戦しよう。



コースによってプログラムが違うよ。しっかり確認してね。

参加をご検討の皆さまへ(最初に主催者の考え方をご理解ください。)

今年も「まるかじり夏キャンプ」を開催致します。私たちの思いを共有し、参加頂けたら幸いです。当校のキャンプ・合宿は、楽しい!おもしろい!だけではありません。むしろ、いろいろなことを学んでほしい。知ってほしい。感じてほしい。という思いの方が強いのです。子どもたちは、どうしたら強く、たくましくしてくれるだろうか。人の気持ちを理解し、やさしさ、思いやりをもってくれるだろうかと考えていますので、お客感覚の旅行やリゾート気分に参加したり、他人まかせだと嫌だな~とってしまうキャンプ・合宿もあります。

おうちの人と離れて、見知らぬ場所で見知らぬ人と生活するので自分のことは自分でしないといけません。勇気とチャレンジの心を持っていないとおもしろくないし、友達もできないかもしれません。キャンプ・合宿なので、おうちや日常生活では当たり前なのが当たり前ではなく不便だし、集団行動なので“わがまま”や個人主義は通用しません。



日本アルクス自然学校 校長

田中正利

私たちも一生懸命がんばりますが、君たち自身が見知らぬ他の参加者や私たち大人と仲間として交流する勇気を持つこと、その仲間と協働すること、自立・自律することなど課題をクリアしようという気持ちがないと孤立してしまいます。その課題を乗り越えたとき、このキャンプ・合宿は君たちにとって本当の意味で最高におもしろいものになるでしょう。そのハードルを越えたとき、君たちは大きく成長できるでしょう。私たちは、そのハードルを越えるサポートがしたいのです。その仲間になっていっしょに成長していきたいのです。自信がない子でもハードルは必ず越えられます。一回でダメなら二回、三回...と続けていくことで必ず越えられます。少しずつチャレンジしていきましょう。今回はどんな仲間ができるか今から楽しみです。みなさんと会えることを心から楽しみにしています。

以下の方は参加をご遠慮ください。

1. 本募集要項・参加契約書記載事項を厳守できない方
2. 当校から開示、提供されているすべての資料やホームページなどで本事業の主旨と目的をご理解いただけない方および付帯事項を厳守できない方
3. 本事業は参加者を遊びや体験で楽しませることが目的ではなく、経験し学ぶことが楽しいと思える人づくりが目的です。それをご理解いただけない方
4. 社会規範、モラル、常識がない方
5. ルールや約束を厳守できない方
6. 互いを尊重し、努力や少しの我慢もできない方
7. 暴力団・反社会的勢力の一員または疑いのある者、あるいは公共や団体の秩序をみだす自己中心的な考えの方
8. 参加するお子さんに本事業の主旨や目的、ルールや約束ごとを説明されない方
9. 参加するお子さん自身が不便なキャンプであること、チームに協力すること、新しい仲間をつくること、ルールを守ること、などを理解できない方



「お客なので何言っても、何やってもいい主義」の方は基本的に参加をお断りしています。私たちは、保護者様・参加者の皆さんとの協働作業または、信頼関係で本当の「良いキャンプ・合宿」本当の「協働生活学習」にしたいと考えていますので、他人に迷惑をかけたり、当校に迷惑や不快感を与える方は、参加をご遠慮ください。

特定非営利活動法人 アルクス教育研究所
日本アルクス自然学校
スタッフ/リーダー
一同



ルールを守り、楽しいキャンプにしましょう!
私たちも精一杯がんばります!

事業目的

福井県大野市六呂師(ろくろし)地区の各地域とその周辺の自然豊かな環境のもと、異年齢集団の中で、相互理解、交流を図り、自主性、協調性、主体性などの育成を基本としながら、他人との付き合い方、自分との付き合い方を考え実践し、将来必要な生きていくための能力「**自立心**」や「**生きる力**」を野外活動と集団生活で養い合い、将来的な人間形成の土壌をつくることを目的とします。また、自然のモノを利用し、創り、遊び、学ぶことにより、自然環境の理解、意識向上を促し、自然環境の大切さを認識することを目的とします。

※**生きる力**とは 自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力 ~中央教育審議会答申より~

これまででも、これからも実社会は、変化の激しい、先行き不透明な、厳しい社会と考えられます。

「**生きる力**」とは「生きる(存在する)」ことを意味しているのではなく「生きぬく」力を意味しています。机上や紙面の知識でなく、仮想空間の言動ではなく、生きていくための「知恵」と「行動」を養う必要があります。長年の人間社会や文化が築いてきた知識や経験を基礎としながら、社会生活で実際に生かされるものでなければなりません。自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力を養うこと、つまり「**生きる力**」を育てることが、変化の激しい、先行き不透明な、厳しいこれからの社会や時代には特に必要です。

参加対象

年長さん、小学1年生~中学3年生 ※コースによっては、**学年制限**があります。また、対象学年であっても参加できない(または困難な)場合もあります。 ※本キャンプ・合宿の目的や主旨に反する場合、下記の条件を守れない場合、参加者ががんばろうとしないなど(詳しくは本募集要項・参加契約書をご覧ください。)

参加条件

- ① 自立・自律の心を持って自分で参加の決意をし、「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」及び「生活の基本心得」(別紙参照)を守れし者
- ② 不便なキャンプ・合宿にも対応でき、快適でない環境でもがんばれ、新しい仲間を自らつくれし者
- ③ メールで主催者と連絡ができる方(緊急時は、電話にて)
- ④ 募集要項・参加契約書など募集資料記載事項すべてに理解・賛同・承諾できる保護者の方

(申込書を当校に送信・送付した時点で募集要項・参加契約書など募集資料記載事項すべてに理解・賛同・承諾したものとみなします。)

活動場所

福井県大野市六呂師地区および市内外 [宿泊場所] 福井県立奥越高原青少年自然の家

お申し込み方法と参加までの流れについて

募集要項・参加契約書とは？

どのような募集なのか、参加や申し込みの条件やルール、当日の活動の条件やルールなどを事前にはっきりとお子さんと保護者の方に、ご理解いただくための詳細資料です。[PDF版]をご用意しています。

[PDF版]: ホームページ媒体では閲覧は容易ですが、印刷や保存にはあまり適していません。印刷や保存を簡易にするデジタル媒体のことで、ホームページから募集要項・参加契約書等を閲覧する場合で印刷や保存をする場合はPDF版でどうぞ。

①参加にあたっての資料すべての事項を理解するためにチラシや[募集要項・参加契約書(PDF版)]という資料をしっかりと読みください。

②お子さんに「参加したいか」「ルールを守りチームに協力できるか」「新しい仲間をつくる努力ができるか」等を必ず確認ください。

お子さんが「行きたくない(涙)…」「どちらでもいい(本当は行きたくない…)」「ルール?協力?新しい出会い?なぜ仲良くする?意味が分からない」「不便なキャンプ・合宿生活を楽しもうという気持ちがない」まま参加するとキャンプ・合宿を楽しむことはできません。(スタッフもがんばりますが、お子さん自身もがんばってください。)



(インターネット・WEBサイト)

で保護者様が募集詳細を確認！お子さんに意思を確認！

必ず、ご家庭・関係者の夏季/冬季スケジュールや学校の夏季/冬季スケジュールなどを確認の上、お申し込みください。とりあえず席をおさえるというはおやめください。(空予約(からよ)く禁止参照)



- ①お子さんの“やる気”を確認
- ②内容やルールを再確認
- ③学校や塾などの予定を確認
- ④ご家族の予定を確認

②は、お子さんのルール、保護者様のルールがあります。
④は、送迎日時に誰が送り迎えをするかの確認もあります。

参加を希望されるお子さんと保護者の方は、すべての資料の事項に承諾・賛同・同意の上、定員状況確認後③④へ

③ユーザー登録をしてください。(ユーザー登録が未登録の方) ※1家族単位(兄弟・姉妹)で登録できます。過去参加歴もみることができるようになります。

※ユーザー登録を更新・追加・削除する必要がある方は、忘れずに更新等をお願いします。

④参加申込書を当校に送信ください。※お申し込み後、約3日以内(「参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)」の当校指定日)でのご入金が必要です。

お申し込みの際は、原則、申込保護者様の携帯電話のメルアドを記載ください。スペル間違いや抜けに注意し、送信エラーにならないようにお願いします。エラー状況にもよりますが、エラーはそのまま放置されますのでご注意ください。(申込者様側の状況や原因で、当校がエラーそのものを認知できないケースも多々あります)万が一メールが届かない場合は、申込後、電話で確認をしてください。(その場合は、申込後、土日祝及び業務時間外を除く2日くらい時間を置いてからお電話ください。また、参加当日までの流れの中で、当校からの事務連絡メールが複数あります。その都度、メールが届かない場合は、記載されている時間を置いてからお電話ください。)

当校からはメールを送信したけれども、迷惑メールフィルタに遮断された、ウイルス対策設定などで受信できなかった、ご家庭の機械の故障や通信トラブルなどにより届かない、届いているが見ていなかった、メールのあけ方が分からなかった、ご家族のどなたかの携帯メルアド・PCメルアドなどで登録してしまった→確認するのを忘れていた(分からなかった)ということも考えられます。当校の業務遅延もしくは、不備によるメール不達の場合は、柔軟に対応しますが、申込様側の不備や原因に起因すると考えられる場合は、『申込の無効(参加取り消し)』や『無連絡・未入金でのキャンセル者(迷惑をかける方として今後の参加をお断りしています)』として登録されてしまうので注意してください。

特に迷惑メールフィルタやウイルス対策設定で受信できないことがないようにしてください！

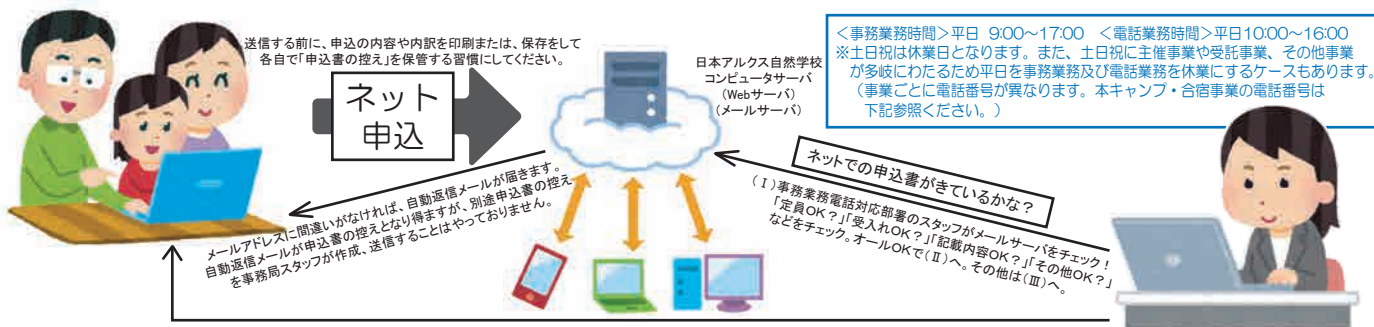
メールを受信・確認できる環境の徹底を！

ネット申込



当校インターネットサイト内「イベント」[参加申込フォーム]より入力し、ネット送信ください。
サイトトップページ <https://www.arukus.or.jp>

(注) メールアドレス登録ミス、送信操作ミス、必須項目の未入力、記載内容の不備などは、正式にネット申込を受理できません。(心配な方は当校に到着しているかどうかの確認電話をいれていただくとなんらかの送信トラブルを発見できます。)



毎年様々な地域からたくさんのお子さんが参加しています！

事務業務や電話受付業務の負担軽減のために、できるだけメールなどの通信手段での対応やIT化を推進しています。また、ミスやトラブルなどの原因になりやすい口頭でのやりとりは極力避けて、書面やデータでのやりとりを主としています。分かりにくいことやニュアンスが複雑なことは電話でのやりとりを行います。ご理解とご協力をお願いします。

具体的には・・・

福井県内、東海地方、関西地方の方が中心に参加しています。

申込書類がしっかりと到着しているか、メールアドレスに見間違い(書き間違い)などがどうか、定員内に入れたかどうか心配な方は電話で確認ください。

どちら都合の良い電話番号へどうぞ！
福井本校と関西本部の電話も履歴や通話記録は共有システムにて、ほぼリアルタイムで確認できるようになっています。



福井本校 TEL 0779-67-1239
関西本部 TEL 06-6170-1201



※募集期間中は電話が大変込み合う日があります。多数で対応するようになっておりますが、繋がらない場合は時間や日を改めておかけください。

次ページへ
つづく

お申し込み方法と参加までの流れについて

各記載時間を置いても、あれ？メールが届かない？と思ったらすぐお電話を！
(申込多数で業務が遅れているだけなのか、申込者様のミスなのか確認ください。)

前ページからのつづき

- 以下の場合には当校からメール(分かりにくいことやニュアンスが伝わらない複雑なことは電話)で「内容の確認」や「ヒアリング」をさせていただく場合があります。
 - 記入内容について記入漏れや誤り、分からないことがある場合。
 - 障がい、アレルギー、病気、その他でキャンプ・合宿中に個別・特別サポートが必要なお子さんの場合。(どの程度必要かを確認させていただきます。)内容によっては参加受入れができない場合もありますので予めご了承ください。また、他の参加者に迷惑となる場合や、集団生活が困難な可能性がある場合や、正常な運営を妨げる恐れがある場合も参加受入れができない場合もあります。
 - スキーやスノーボードを行うコース・組に参加の方は、スキーレベルやスノーボードレベルの確認をさせていただく場合があります。
- 参加申込書送信後のお願い
 - 申込内容や内訳に変更が生じた場合はすぐに連絡をお願いします。参加直前や参加当日に連絡(書面含む)いただいても対応できかねる事項もあります。尚、参加当日や前日を含むキャンセル料が発生する期間内で申込内容や内訳に変更が生じ、当校が参加受入れをお断りする場合でも「自己都合でのキャンセル」扱いになりますので予めご了承ください。

⑤参加費等のご入金

(申込書送信後、約3日以内でご入金いただきます。)

当校事務局より[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]をメールで送信します。
[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]に記載の参加コース・組、日程、集合解散場所、ご請求費(内訳含む)などをご確認ください。
※[参加申込受付書及び振込案内書(兼ご請求書)]が土日祝及び業務時間外を除く1日以内程度(2時間程度)でメールが届かない場合は当校までご確認ください。(申込時のミスや不備により、申込が正常に到着していないか、メールアドレスなどによってメールが正常に届かない状態の可能性もあります。)

申込内容と金額内訳確認後、[振込案内書]に記載してあります期日(申込後約3日が目安です。)までに参加費・交通費等の入金手続きを行ってください。期日までに入金されない場合は、申込受付が無効となってしまいます。(無連絡キャンセルや未入金キャンセルは、他の参加希望の方や当校が迷惑しますのおおめください。)参加申込=ご入金が必要とご理解ください。(下記「空予約(からよやく)禁止について」を参照ください。)

- ①参加費等の入金をもって本受付となります。振込用紙の控(振込利用明細)を領収書にかえさせていただきます。
- ②振込用紙の控(振込利用明細)、参加申込受付書、募集要項・参加契約書の控はキャンプ・合宿終了後まで大切に保管ください。

[参加申込受付書]のメール到着にて、「定員に入れました。受付OKです。」のご案内にかえさせていただきます。申込後、申込者様からの「申込が届いていますか?」「定員に入れましたか?」「受付してもらいましたか?」などの問合せを電話でいただくことは可能です。 Only



メールをすぐに開封ください!

⑥本受付(参加の承諾)

入金を確認でき次第、本受付となった方には、参加を承諾する証明書[参加承諾書・入金確認書]をメールにて通知します。ネット申込時に登録いただいたメールアドレス(以下「メールアドレス」と記載します。)にメールで通知します。

入金後数日間が過ぎても(目安は、当校休業日を除く3~5日)メールで[参加承諾書・入金確認書]が届かない場合は当校までお電話ください。当校からは、メールで[参加承諾書・入金確認書]を送信したけれども、ご家庭の機械の故障や通信トラブルなどにより届かない、届いているが見ていなかった、メールのあけ方が分からなかった、ご家族のどなたかの携帯メールアドレス・PCメールアドレスなどで登録してしまった→確認するのを忘れていた(分からなかった)ということも考えられますのでご注意ください!
[参加承諾書・入金確認書]とは、「入金の確認がとれました。参加を承諾します。」というお知らせ通知ですので、そのお電話で口頭にてお伝えする場合もあります。

ご入金で正常に完了されれば、連絡のやりとりになんらかのトラブルがあったとしても
⑥の事務連絡通知(最終)資料の発送をもって参加承諾の通知に代えさせていただきます。▶振込用紙の控(振込利用明細)をしっかり保管ください!

⑦事務連絡通知(最終)

参加にあたっての[事務連絡通知(最終)]を出発2週間前くらいまでに郵送※します。集合場所の詳細や最終持ち物等、参加当日に必要な事項や様々な環境や状況変化に伴う最終の情報が記載されています。そちらをご覧いただきまして当日の準備を行ってください。
※当校発送日に本受付になっていない方(参加費等の入金を確認できていない方)は入金の確認が済み次第の発送になるため到着が遅れる場合があります。(特別枠で抽選制も一部あり。)
※万が一届かない場合は郵送会社等の郵送トラブルの可能性があるので、大変恐縮ですがご連絡ください。



郵便物をすぐに開封ください!

最終の当日準備をしてください!

⑧キャンプ・合宿に参加

日時や集合場所、変更事項などを再度お確かめの上、集合場所にお集まりください。

すべて了承し、
申込の送信を!

ご入金についての注意事項: 空予約(からよやく)禁止について

本事業は、先着順+募集開始から満員までという募集方法(当日の2週間前からは、万が一満員でなくても募集を終了します※1。)ですので、運悪く満員直前や満員後に本事業を知った方にとっては、参加したいけど満員、資料を見ている間に満員という状況が頻発します。また、ミスやトラブル防止の観点で電話予約は承っておりません。全国各地の多くの方に、キャンセル待ちをしていただいて、キャンセルが出たら順番に連絡をするという方法は、非常に業務負担がかかり現実的ではありません。抽選という方法も同様の理由で行っておりませんので、先着順制度を採用しております。(特別枠で抽選制も一部あり。)

また、お申し込み(参加申込書のネット送信やFAX送信)をされますと、担当部署スタッフが受付書類・振込案内書類の作成などの事務作業が発生します。故意かどうかわからず、申込→未入金キャンセルや無連絡キャンセルされると正常な事務業務ができなくなるという事由から偽計業務妨害罪(刑法233条:3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)に問われることがあります。

- ①お申し込み ▶ 定員枠を埋める行為によって、定員枠がなくなっていく。▶ 満員になると、参加したい方が参加できなくなる。
- ②お申し込み ▶ 当校のスタッフの事務業務などが発生する。(申込→未入金や無連絡での解約が常態化すると...)▶ 正常で円滑な事務業務ができなくなる。

申し込みをされて、指定期日までに入金しない「空予約(からよやく)」は、当校業務と財務に負担をかけ、他希望者に迷惑をかけるので、上記のような迷惑行為や犯罪は絶対にしないでください。

※1 出発日前の2週間の内に、体調不良などでキャンセルをされる方がいらっしゃるのですが、当日は定員数から減ることはよくありますが、直近だと、資料や連絡のやりとり、準備物の用意、お子さんの意思確認などが困難なため空いたまま活動を開催しています。急な飛び込み参加はご遠慮いただいています。



そんなの知らないわ...



ウチの子に頼まれたのに...
満員なんてどうしよう...
子どもがせっかく1人で行く勇気を持ってくれたのに、どうしたらいいの...?



え~?自分の「よし!がんばろう!」はどこに向けばいいの~

行きたかったのに...
前回参加した〇〇ちゃんともう一度会いたかったのに...



ショック!

本当に参加したい子に
参加してもらいたかった...



お申し込み後のコースや組、集合解散場所などの変更について

お申し込み後、自己都合により参加コースや組、集合解散場所などの変更を希望される場合は、以下の流れにそって手続き願います。

① 電話にて、変更希望の日程やバスなどの空き状況を確認ください。

② ①にて

<空いている場合>

当校より変更についてのご案内を行います。ホームページ上でログイン→マイページ→申込履歴から一旦キャンセルし、新コースや組、集合解散場所を再申し込みをお願いします。新日程や新集合解散場所により、参加費や交通費等の差額が生じた場合は、その差額の追金または、戻し金のご案内を電話もしくはメールで行います。

<空いていない場合>

「別の日程や集合解散場所を再度検討」か「キャンセル」の手続きをお願いします。

ーご注意くださいー

日程変更は、キャンセル料が発生する前のみ変更が可能です。しかし、キャンセル料が発生する期間に変更を希望される場合は、最初に申し込まれた日程のキャンセル手続き（下記キャンセルについて参照、正式登録後にキャンセル料金の精算）をとっていただき、上記①②の流れをとっていただければ可能です。

キャンセルについて

参加申し込み後、自己都合によりキャンセルされる場合はできるだけ早めにご連絡ください。（別の方に参加を勧めていただくこともできます。）※
また、キャンセルされる場合は下記の内容で「返金手数料」または「キャンセル料金および事務手数料」が必要となりますので予めご了承ください。



キャンセル手続き方法

① まずは電話にて連絡ください。

こんなときは…

当校休業日や受付外時間にキャンセルをしたいことになった場合は、当校ホームページにアクセス、ログイン→マイページ→申込履歴→キャンセルに必要な入力をして登録すれば、その日時をキャンセル申請日時とします。そして、直近営業日・営業時間に、必ず電話で確認を行ってください。（16時まで登録しないと翌日扱いとなります。）

② 当校よりキャンセルについてのご案内を行います。ホームページ上でログイン→マイページ→申込履歴→キャンセルにて必要事項を入力し、正式キャンセルを行ってください。当校の休業日や受付時間外にキャンセルをしたい場合は上記『こんなときは…』を先に済ませていただければ、正式キャンセルとなります。

※自分はキャンセルだけ別の方に勧めて参加してもらいたい場合

① 電話にてキャンセルの旨と別の方に参加を勧めたい旨を連絡ください。

② 別の方（新たに参加予定の方）からの参加申込書を当校に申請ください。

③ 到着・内容確認（ヒアリング含む）の電話を新たに参加予定の方からしていただき、問題がなければ参加を受理させていただきます。

（注）アレルギーや障がい、その他などで受入れが困難な場合は参加をお断りさせていただくこともありますので、予めご了承ください。参加費などのやりとりは参加者様側でお願いします。

キャンセル料金 各日の16:00以降は翌日扱いとなります。

参加費およびその他一切の費用に対して下記キャンセル料金が必要になります。 (当日、前日、前々日以外は開催日の前日から起算してさかのぼっての日数)				
入金から31日前	30日前から8日前	7日前から3日前	前々日	前日・当日
50%	70%	80%	90%	100%

※キャンセルの返金につきましては、「キャンセル願い」（ホームページ内申し込み画面上のキャンセルするボタンにて）が当校に到着してから1ヶ月以内に返金の手続きを行いますので予めご了承ください。

その他手数料について

以下の場合には手数料が発生しますのでご注意ください。

- ご入金いただいた費用の一部を返金する場合…事務手数料1,100円/人
- 書類を再発行する場合…事務手数料550円/通（例：組移動などで費用の変更に伴って〔参加申込受付書〕を再発行する場合など）
- 保護者様から連絡いただいた口座情報等の間違いにより、金融機関から手数料を請求された場合…当該請求額に応じてお支払いいただきます。
- 上記以外の場合にも社会通念上、保護者様のご負担によると判断される諸負担金を請求させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 返金額が手数料を下回る場合はお返しできません。予めご了承ください。

飲食について（アレルギーなど）

食べ物アレルギーに関しましては、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。原則個別対応ができませんが、お子さんのアレルギーの状態（軽度な場合など）によっては対応ができる場合があります。また、ご家庭や宗教上などの関係で食べられないものがある方も同様です。必ず参加申込書にも記載ください。

身体について（アレルギーなど）

アトピーやぜんそくなどの持病に関しましては、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。常備薬がある場合は対処法、注意点などを詳しく伺い、対応策を準備します。必ず参加申込書にも記載ください。重度のアレルギーや常時の個別対応を要する症状を持っている場合は対応できかねますので、予めご了承ください。

常備薬について

アレルギーや持病などで薬を処置する必要がある方は、申込時など事前に必ず連絡・相談ください。必ず参加申込書にも記載ください。キャンプ・合宿当日、必要な場合はお持ちください。原則、薬は自己管理でお願いします。ただし、学年が小さいお子さんなどの場合はご相談いただければ、こちらで管理することができますので、集合時に薬（何の薬か、処置方法、量、時間帯など）の情報をメモにつけてお知らせください。



伝染・感染症病について

参加前に伝染・感染症病などにかかり、完治していない場合は、参加者本人が元気であっても他の方々に感染する恐れがあるため、参加をご辞退ください（自己都合キャンセル扱いとなります）。以上のような恐れがある場合は、たとえ参加希望があったとしても参加受入れをお断りする場合がありますのでご了承ください。（社会通念上、自己でキャンセルする必要があると認められるため自己都合キャンセル扱いになります。）参加当日の場合であっても同様ですのでご注意ください。尚、当校に承諾なしで未完治で参加し、他の方々に感染させた場合は責任を負っていただく場合がありますのでご了承ください。

夜尿について

夜尿が心配な方はまずご相談ください。毎回、夜尿を心配する参加者本人、保護者様は多くあります。その方々は以下のように心配をクリアにしています。

- おねしょパンツを持参。（着脱は他の子どもたちの目に届かない様、スタッフルームで対応できます。）
- 寝る前のトイレ確認は必ず行っています。ただし、以下の事項に関しましては対応できかねますのでご了承ください。
 - ・夜中に起こし、トイレに連れていく。
 - ・おねしょシーツを持ってくる。（シーツがずれ、機能しにくい。他の参加者に分かってしまい本人が恥ずかしい思いをする可能性がある。）
 - ・その他、当校の判断によって対応できない事柄

対応できかねる事項を参加当日に依頼（書面含む）された場合、参加受入れまたは、ご依頼をお断りさせていただきますのでご注意ください。尚、参加受入れを当日お断りさせていただいた場合でも上記の場合は、当日の自己都合キャンセル扱いとなりますので予めご了承ください。

お風呂（入浴）について

施設にはシャワーなどの設備はあります。当日の天候や活動による過度の汚れ、またアトピー性皮膚炎などの疾病を考慮した上で当校側が必要と判断した場合は適宜入浴をします。ただし、野外教育活動であることを鑑み、その上で衛生面を確保できると判断した場合は、入浴しないこともありますので、あらかじめご了承ください。

集団活動が困難なお子さん、障がいをお持ちのお子さんについて

集団活動が苦手、協働生活の学習目的を受け入れられないお子さん（新しい仲間をつくる努力ができない。強い口調や威圧的な態度で他人と接する。チームの団結に協力できないなど。）は、参加をお受けすることができません。また、障がいなどをお持ちのお子さんに関しましては、原則対応ができませんが、お子さんの状態によっては対応できる場合がありますので、一度ご相談ください。必ず参加希望申込書にも記載ください。場合によっては保護者様と相談の後、当校担当スタッフがお子さんと直接お話などをさせていただくこともあります。尚、参加当日に連絡された場合（書面含む）には原則参加受入れをお断りさせていただきます。また、当校に承諾なしで参加し、他の方々に迷惑になったり、集団生活が困難な場合や正常な運営を妨げると判断した場合には保護者の方にお迎えいただきますのでご了承ください。（お迎えいただく費用は全額自費負担願います。参加費等の返金は一切行いません。）

安全および傷害保険について

キャンプ・合宿などの野外活動は、安全・安心第一です。当校では、活動場所の下見と安全対策を徹底し、様々な状況や環境での安全対策、事件・事故につながる恐れがあるリスク管理を予防から対策、対応までを当日はもちろんのこと日々研究しています。しかし一方で野外活動の重要性は、「多少のリスクを恐れないこと」でもあります。そのバランスがとても大切だと考えていますので野外活動では、軽度の怪我やストレスなどを負うことは予めご理解ください。軽傷の場合は、施設の保健室で手当を行います。重症や大事をとって検査する場合などは最寄りの病院に搬送します。しっかりとサポート体制がありますので、保護者の方がおられないキャンプ・合宿中でもご安心ください。また、救急救命救護法の国際資格を取得した当校スタッフが万全の体制を整えています。そして万が一に備えて当校で下記の通り保険に加入しており、その保険の範囲内によって入院費や通院費を補助します。

< 契約保険会社 > 株式会社 損害保険ジャパン 最高限度額：1名 1億円または1事故2億円（均等割）入院：1日3,000円 通院：1日2,000円（免責あり）
対象期間：当該日から180日以内の入院・通院 限度日数：通院の場合90日、入院の場合は通院と合わせて180日

※該当事の方々に別途、電話でご説明と保険会社からの詳細資料の送付を行います。

キャンプ・合宿の当日、病院にかかった場合について

期間中にケガや病気に遭遇した場合（あきらかな軽傷除く）は、保護者の方との相談の上で最寄りの病院で診察を受けます。その場合の費用に関しましては一旦、当校で立て替えますが解散時等で支払いをお願いいたします。状況によっては、保護者の方に連絡相談の上、帰宅願う場合もあります。その場合はお迎えいただくようお願いいたします。保険会社の審査により傷害保険が対象となると判断された場合は、保険内容により支給を受けることができます。詳細はお問い合わせください。

当日の参加者責任について（下記のような場合は、保護者様の責任の下で対処ください。）

参加者の責任に帰すべき事項は保護者様の責任として対処ください。キャンプ・合宿中に参加者（お子さん）が、故意に起こした事故、事件（相手に怪我（重度の心身傷害含む）を負わせた、窃盗、備品損害など）、送迎時（親御さん同伴中）のトラブルなど。

指導者・スタッフについて

指導者・自然体験指導員の多くは、適切な研修や講習、試験を合格し、資格を有する専門家です。また、安全安心のための国際救命救護法の国際資格保持者が常同行してあります。そして主催者スタッフ・指導者に対しても研修会を設け、技能の習得や子ども達との接し方についての考え方を話し合いながら指導しています。

参加者の相談員（ボランティア）について

当校主催のキャンプ・合宿事業には、子どもたちの相談相手やサポーターとして「相談員（カウンセラー・リーダー・サポーター）」という者が活躍しています。相談員（カウンセラー・リーダー・サポーター）の多くが、自然体験活動リーダー（CONEリーダー）などの資格を保持しています。また、当校はボランティア相談員に対しても研修会や勉強会、ミーティングを設け、技能の習得や子どもたちとの接し方についての考え方を話し合い（ボランティア相談員キャリアアップ制度）ながら指導しています。

指導方針と接し方について

キャンプ・合宿中は、「**五ヶ条ルール**」と「**生活の基本心得**」を中心に活動します。もし守れないと**イエローカード（注意）**や**レッドカード**が出され**活動中止（話し合い活動）**になります。（キャンプ・合宿中は、川や森活動、夜の活動などアクティビティなプログラムだけでなく野外炊飯や掃除、集団行動、生活のあらゆる場面そのものが活動です。）

「**考える気持ちがない**」「**実践しようとしていない**」「**努力をしない**」、何度も**イエローカード（注意）**により他の子どもたちの迷惑になると当校管理運営責任者が判断する場合は、帰宅していただくこともありますのでご注意ください。（保護者の方にお迎えいただけます。お迎えいただく費用は全額自費負担願います。参加費等の返金は一切行いません。）また、本キャンプ・合宿は、グループや参加者同士で注意し合う、助け合う、支え合う、協力し合うという「**集団生活のこころえ**」を守ることを実践しています。よって、グループごとや組・コース全体が活動中止（話し合い活動）になる場合もあります。子どもの年齢や理解度、協調性の習熟度によって「**分からない**」「**実践できない**」伝えても「**理解できない**」という場合もあります。そのような場合でも、**がんばる気持ちや努力をしようとする場合は**、今回できなくても次回できると信じてOKしますので「**分からない**」「**できない**」から参加できないのではなく、お子さんが「**分かる**」ように「**できる**」ように、という第一歩やチャレンジとしてご理解いただく幸いです。幼児、低学年のお子さんから参加ができる本キャンプ・合宿ですが、本キャンプ・合宿の主旨である**自立心と生きる力**を育むという理念のもと行っていますので、ご理解いただくようお願いします。

グループ(班)構成について

グループ構成については、様々な地域・年齢間や新しい出会いの中での交流を通して生まれる学習環境を重要視しており、幼児・小学低学年から高学年の参加者がバランスよくメンバーになることや多地域の参加者、様々な生活環境の違う参加者がメンバーになることを推進していますので、主催者にお任せいただくようお願いいたします。（各キャンプ・合宿ごとの目的、主旨、環境や参加者の状況（年齢や学年や自立・自律心、協働の習熟度、知識・技術度、経験度など）、そのほかの状況によって最良となるようにその都度考えています。）また、一人で参加するお子さんが孤立しないように心がけています。

集合・解散時間厳守について

ご自宅等から集合解散場所の間に渋滞や公共交通機関トラブルがあるかもしれないという予想のもと、**当日は時間に余裕をもった送迎**をお願いします。全体の運行に支障が出ますので、集合時間に遅れた場合は、いかなる理由があっても当日キャンセル扱いとして、バス等は定時に発車します。あらかじめご了承ください。また、解散につきましても、**解散時間に5分以上遅れた場合は**、原則スタッフがお子さん（参加者）の**付き添いができません**。お子さん（参加者）の解散時間以後、**一切の責任を負いません**ので、くれぐれも解散時間に遅れることがないようにお願いします。参加が確定した方には、当日の集合時に「**誓約書**」の提出をお願いします。

持ち物について

（注）リュックサックを除く下記の持ち物を入れる**バック**なども必要です。（リュックサックは、活動用の小物入れと考えてください。）

持ち物は下記を参考にしてください。詳細は参加が確定した方に[事務連絡通知（最終）]にてコース・組ごとに連絡します。（全て、フルネームで記名をお願いします。）

- リュックサック 水筒 ハンカチ・ティッシュ 洗面用具 長そで・長ズボン 半そで・半ズボン 帽子 下着 靴下 タオル 軍手
- 雨がっぱ 筆記用具 名札（ケース） ビニール袋
- かかと留め付サンダルまたはウォーターシューズ 水着 上履き 必要な人は常備薬 やる気と勇氣

※上記持ち物に変更する場合がありますので、必ず[事務連絡通知（最終）]にてご確認ください。



お友達・親戚の子などと参加するときの注意点について

本事業は、各家族との契約になります。よって、お友達や親戚などで参加する方は、以下の注意が必要です。

友達や親戚が参加できなくなった/キャンセルすることになった→1人になっても1人で参加してください。（毎回1人で参加する子も大勢いて楽しんでいます。）

持ち込み禁止物

携帯電話（スマートフォン・アイフォーン含む）、携帯ゲーム類、カメラ類（動画・静止画等撮影機器含む）、マンガ・雑誌類、携帯ラジオ・ヘッドホンステレオ類、マッチ、ライター、刃物類、お菓子、装飾品、貴重品、その他野外活動・集団生活・学習上不適切なものなど。

おこづかいなどキャンプ・合宿中の所持金について

期間中は、お金を使用できる場所には行きませんし、参加者がお金を使用することは禁止していますので、おこづかいは持たせないでください。尚、持ってきたお金につきましては、こちらからの管理は行いませんので自己責任をお願いします。

開催中止について

台風・大雨などの予報がでている場合、施設での活動を中心に行いますので、基本的には中止になることはありません。（詳細は「初めての方へ」内項目「台風・大雨などの場合の開催について」を参照ください。）主催者都合による開催中止の場合、参加費その他一切の費用の返金は返金送金代・事務手数料代として一律1,100円/人を差し引き残金を返金させていただきます。但し、天災（地震、台風、洪水、火山の噴火、土砂災害によって現地施設に被害がある場合）、各集合場所から現地に向かうために利用する道路等の前面通行止め、主催者が危険と判断するテロ・紛争など有事の出来事などの場合の中止は、参加費その他一切の費用に対して（20%＋1,100円）を差し引き残金を返金します。また、途中中断、途中中止になる場合は返金ができませんので予めご了承ください。

個人情報保護について

■参加者・資料請求者から取得した氏名、住所、年齢等の個人情報は当校の方針に基づき管理・保管しており、参加者・資料請求者の方の同意を得た者以外の第三者に提供、開示等は一切致しません。

ただし、傷害保険に加入する際、一定の情報を保険会社に提示することは予めご理解ください。

■今後、当校より各種案内などを郵便物等により参加者・資料請求者に送付させていただきます場合がございます。

また、参加者・資料請求者の申し出により、これらの取り扱いを中止させることができます。

■活動中などに撮影しました写真（画像・映像・音声含む）やいただいたご意見・ご感想などは、ホームページなどの資料に使用することがありますのであらかじめご了承ください。もし、写真などの利用について問題がある場合は、申し込み時などにその旨ご連絡ください。



初めての方へ(初めての方は必ずお読みください。)

【自然体験教育キャンプとは?】

自然体験活動とは、自然の中で自然を活用して行われる各種の活動です。例えば野外炊飯、ハイキング、スキー、川遊びといった野外活動、動植物や星の観察などの自然・環境学習活動、自然物を使った工作や自然の中での音楽会などの文化・芸術活動などを含んだ総合的な活動と言えます。様々な自然体験活動を手段とする教育領域が「自然体験教育」であり自然の中で、一定の教育目標を持って行われる自然体験活動と考えて、私たちは活動しています。

自然体験活動



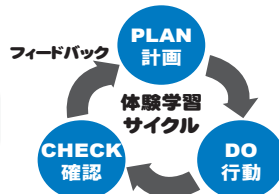
自然体験教育



楽しい、おもしろい!

生きる力を学ぶ!

アルクスのキャンプ・合宿



計画、段取りし(考える)→体験、経験し(行動する)→確認、考察し(その結果を振り返る)→その確認、考察をもとに次回、次項、これからの人生に生かすという人間にとって大切で基本的な自己学習メカニズムが身につく環境を意図的に創り出すこととしています。

自然体験活動と天候

自然体験活動には、環境の変化が必ずつきものです。雨の日、強風の日など天気の良い日ばかりではありませんし、山の天気は変わりやすく、川は増水しているときもあります。台風だってくるかもしれない。その他様々な環境の変化があります。しかし、悪天候時だからこそ体験できる、経験できることも数多くあります。天気が悪いことで「予定していたことができなくなった。」がっかりする気持ちも分かります。しかし、がっかりするだけでなく、そこから「違う何か」をつくりだせるように私たちは子どもたちに促します。

「天候が悪い⇒予定していた事ができなかった⇒キャンプ・合宿が楽しくなかった」だけでは終わらないよう

「天候が悪い⇒予定していた事が変更になった⇒キャンプ・合宿で様々なことが身についた」に転換できるよう

私たち自身が努め、子どもたちに満足してもらえるよう促していきます。例えば逆に、雨であれば「濡れるから」や「寒くなって風邪をひくかもしれないから」などと考えてばかりいると「雨の中だから分かること」「雨の中だからできること」などがいつまでもできない、理解できないということになってしまいます。また「危険」「大変」等々を肌で感じ、実感することによって、今後の危険予知能力等に生かされていくということも考えられます。

以上から天候が悪くても安全確保を基本とした上で変更なしと判断する場合もあります。そこには様々な教育的視点があることを是非ご理解いただきたいと思います。

台風・大雨などの場合の開催について

台風・大雨などの予報がでている場合、施設での活動を中心に行いますので、基本的には中止になることはありません。主催者の責任のもと、開催いたします。開催現地に被害がある場合、もしくは交通網が不通になっている場合のみ中止という判断をし、あらかじめお聞きしています緊急連絡先へ、前日の17時までに「開催中止」の連絡をメールで行います。しかし、安全に対して責任がもてる場合は主催者の責任のもと、開催いたします。

※中止となった場合は「募集要項・参加契約書」の「開催中止について」を参照ください。不安や心配をされ、保護者様の判断のもと、「辞退」「キャンセル」をされた場合は、自己都合でのキャンセルとなりますので、参加費および一切の費用の返金は「募集要項・参加契約書」の「キャンセルについて」項目に従っていただきます。

自然体験教育キャンプと旅行レジャーの違い

自然体験教育キャンプは、組織的・計画的で、集合解散からバスの移動、キャンプ・合宿生活、各種プログラムにいたるまで一定の教育的なねらいを持って行っています。しかし、子どもたちにとって「楽しいこと」「おもしろいこと」が第一です。そうでないと、子どもたちの知力・体力・感性・心などをバランスよく育てたいという私たちの教育的な意図・ねらいを受け入れてくれる体勢が整わないということになってしまいます。簡単にいうと子どもたちが私たちを受け入れてくれなくなってしまうからです。基本はおもしろく、楽しく、そして「野外活動＝不便な生活」から子どもから大人までの人間どうしが学び合えるキャンプ・合宿というのが当校のキャンプ・合宿で、旅行や観光、レジャーと考えて参加すると「思いが違った」となります。

以上を踏まえ一言で表現するとすれば…アルクスキャンプ・合宿は大変で楽しいキャンプです。大変は、別紙にあります「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」「生活の基本心得」を守り、仲間たちと協働生活をする事です。「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」の中のたくさんのルール。「生活の基本心得」の中にある目標。キャンプ・合宿に参加するには、この2つを守れる人しか参加できません。読んで、理解できても、実際に実行するのは大変です。たくさんのガマンや辛抱が必要な時もあります。時には、涙することもあります。そんな中でも楽しいキャンプ・合宿にするには…たくさんを自分で考え、感じ、行動することを基本にもつことが大切です。

もったとしても失敗することもあります。でもその失敗の経験や体験を次に生かし、応用し、改善し、また行動することが成長の大切な糧だと思います。また、「うまくできた時は仲間たちに伝え、喜びをわかち合うこと」「さみしいときや気持ち沈んでいる時には仲間同志で支えあうこと」こそが、感受性の豊かさやコミュニケーション力を養えるチャンスだと思います。

その中で、自分自身の居場所や生きる源を構築していくことをサポートしていき「大変で楽しいキャンプ・合宿」を子どもたちと共につくり、一生心に残るキャンプ・合宿にしたいと思っています。



Q 一人で参加しても大丈夫ですか？

A 一人で参加する子どもたちは毎回たくさんいます。初めは緊張するかもしれませんが、みんなで一緒に活動し、行動することによりすぐに友達はできます。大人の相談員や本部スタッフもサポートしていきますので心配はいりません。グループ活動・協働・たすけ合い・話し合い活動を随所に取り入れていますのでご安心ください。

Q お泊りが初めて、または低学年でも大丈夫ですか？

A 毎年、低学年や初めてキャンプ合宿に参加する子どもたちはたくさんいます。基本的に、お子さん自身が「行きたい！」という気持ちを持っていれば大丈夫です。保護者の方々の気持ちとは反対に「もっと、いたいな〜」「せっかく仲良くなった子とお別れがさみしい〜」という声がいっぱい聞かれます。お子さんのチャレンジする気持ちを大切にしてください。

Q 実績を教えてください。あと重大な事故歴などはありますか？

A 20年以上の実績があり、参加者数は1万人をゆうに超えています。おかげさまで、重大な事故・事件は過去1度もありません。

Q 複数参加ってできますか？

A 1コースや1組だけでは物足りない人は複数参加OKです。

Q 当日、どこまで保護者は付き添わないといけませんか？

A JR名古屋駅、JR岐阜駅、JR新大阪駅、JR福井駅での集合解散場所を設けてあります。当日、ご自宅から各集合場所までお子さんを送迎していただき、参加集合受付を行い、お子さんがバスに乗りするまでは付き添いをお願いしております。バス出発からは、当校スタッフが責任をもってお子さんを引率し送迎いたします。

Q 当日、悪天候の場合はどうなりますか？

A キャンプ・合宿内容や各活動プログラムにより対応は異なりますが、多少の雨（冬の場合は雪）などの場合でも、レインコートなどを着用して活動を行います。但し、野外での活動が難しい場合は室内プログラムに変更となる場合があります。台風・大雨の場合の開催可否については、「台風・大雨などの場合の開催について」および「開催中止について」を参照ください。

Q 安全面は大丈夫ですか？

A キャンプ・合宿などの野外活動は、安全・安心第一です。当校では、活動場所の下見と安全対策を徹底し、様々な状況や環境での安全対策、事件・事故につながる恐れがあるリスク管理を予防から対策、対応までを当日はもちろんのこと日々研究しています。また、事故・病気・怪我に備えて国際的な救急救命救護法資格を有する当校スタッフ・指導者が常駐していますので安心ください。

Q 子どもの人数に対して大人は何人つきますか？

A 1グループ10名前後のグループに対して、大人の相談員（カウンセラー・リーダー・サポーターと呼ばれています。）1名（2名の場合あり。）が付き添うことで個々に気を配ります。さらに本部スタッフが全体の安全管理に務めます。

Q もし、子どもが事故にあったらどうなりますか？

A そのようなことがないように十分に安全管理や危機意識をもって対応しますが、万が一にも事故が起こった場合は、精一杯の対応をさせていただきます。応急手当をした後、保護者の方と連絡をとりつつ必要に応じて医療機関に搬送します。また、傷害保険に加入しておりますので、その範囲内で補償させていただきます。（「安全および障害保険について」を参照ください。）

Q 食事などの衛生面と子どもの生活面は大丈夫ですか？

A キャンプ・合宿中には手洗いや除菌を徹底しています。野外炊飯時には、食中毒予防のための衛生マニュアルを徹底し活用し、食材、設備、器具を使用管理しています。また生活面では、衛生上、精神上、身体上様々な要素で参加者をケアするためのマニュアル管理のもと運営を行っています。

Q 子どもに喘息やアトピーなどの持病があるのですが…。

A 電話で詳しく伺い、対応の可否を判断させていただきます。（「身体について（アレルギーなど）」を参照ください。）参加可能な場合は、注意点や常備薬、緊急時の対処法など詳しく伺い、対応策を保護者様と一緒に準備し、当日に備えます。

Q お風呂には入れますか？

A キャンプ（野外活動）中ということで、毎日の入浴と長い時間の入浴はできません。基本的には活動の後には汚れを落とす程度のシャワー等で身体を洗います。自宅に帰ったらゆっくりとお風呂に入ってください。

※その他、例えばアトピー性皮膚炎などの疾病または過度に汚れた場合などで運営責任者が必要と判断した場合は考慮します。

Q 子どもに食べ物のアレルギーがあるのですが…。

A 原則として、個別のアレルギー対応はできかねますが、状況によっては対応できることもありますのでご相談ください。また、アレルギー以外にも何らかの事情で食べられない食物があるのも上記同様です。いずれの場合も、電話で詳しく伺い、対応の可否を判断させていただきます。参加可能な場合は、留意点・注意点など詳しく伺い、対応策を保護者様と一緒に準備し、当日に備えます。（「飲食について（アレルギーなど）」を参照ください。）

Q おねしょが心配なのですが…。

A まずは、ご相談ください。例年、心配だというお子さんでも多く参加しております。お子さんの気持ちを第一に考え、できるだけ対応をさせていただきます。対応例として・おねしょパンツ（オムツ）などを持参。着脱が恥ずかしい場合はスタッフルームで対応します。尚、寝る前のトイレ確認は必ず行っています。※睡眠途中（夜中）、起こしてトイレに連れて行くことなどはできませんのでご了承ください。（「夜尿について」を参照ください。）

Q 会場周辺の気温はどうか？

A 日中は30度を越える真夏日の暑さになりますが、朝・夜は20度〜22度と半そででは肌寒い感じになります。（特に7月の梅雨時期や8月のお盆過ぎは、朝夕と日中の気温差が10℃以上ある日があります。）

Q 寝袋のレンタルはできますか？（テント泊コースの方）

A 寝袋やふとん類（毛布など含む）のレンタルは行っておりません。寝袋の持参が困難な場合は、タオルケットやバスタオルでも結構です。ただし、夏季といっても梅雨の時期、8月下旬、雨天時などあまり気温がさがらなく早朝に若干肌寒いときがありますので予めご了承ください。詳細は「持ち物について」を参照ください。

まるかじり夏キャンプ2024ではテント泊コースはありません。

Q キャンセルをしたい場合は「無連絡」や「未入金」で大丈夫ですか？

A 「無連絡」や「未入金」がキャンセルの意思表示にはなりません。毎年、定員オーバーにより、非常に多くの方が参加できない場合があります。「無連絡や未入金キャンセルの意思表示」という行為は、本当に参加したい方に大変迷惑になりますし、主催者としても非常に迷惑しますので、このような行為の場合は「無効」とさせていただきます。くれぐれもご注意ください。



「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」及び「生活の基本心得」そして、話し合い



関わる子どもたちが全員参加しての話し合いはとても重要です。

キャンプ・合宿での暮らしのルールや、生活の基本心得などを全員参加で話し合いを期間中に行います。期間中、困ったことや悲しいこと、つらいこと、伝えたいことなどをこの場で話し合い、みんなで考え、問題解決を図っていきます。

団結式ではグループごとで手と手をあわせ気持ちを一つにし、団結を図ります。

このような生活＝キャンプ・合宿を行うためには、参加する前にこのような「場」に参加するかどうか、ルールを守るかどうか、自分や他者、自然を思いやるかどうかなどが大切です。下記の「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」を守れますか？「生活の基本心得」をがんばれますか？

この「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」及び「生活の基本心得」をまもることが参加の条件です。

お父さん、お母さんにしっかりと意味を教えてもらって、具体的に、どのようなことに注意、守らなければならないのか、キャンプ・合宿までに家の人といっしょに考えておいてね。キャンプ・合宿の前に「事務連絡通知（最終）」というお手紙に詳しく書いておきますので、絶対に守ってくださいね。

もし守れないと…



注意を受けたり、話し合いで解決を図ったりするよ。せっかく楽しんだキャンプが…イエローカードはできるだけもらわないようにしましょう！



ガーン！活動中止（楽しみにしていた活動や行事に参加できない！）活動中止の間に、話し合いで問題を解決していくよ。レッドカードは絶対にもらわないようにしましょう！

それでも守れないと…
帰ってもらうこともあるので注意くださいね。

保護者の方へ

キャンプ・合宿前に時間を設けて、お子さんと「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」と「生活の基本心得」について一つ一つ具体的に確認し、意識を高めてください。以下はキャンプ・合宿中だけでなく普段の生活でも同じく、人として守るべき大切な事項です。項目が多いように感じられるかもしれませんが、子どもたちにとってわかりやすいことを重視し、基本中の基本とされる事項を具体的に表記しました。お子さんの理解や意識の程度、学年によって伝え方をアレンジしていただいてもかまいません。充実した楽しいキャンプ・合宿になるよう、また帰ってから継続していただけるよう、まずは動機付けをして参加していただければと思います。尚、「キャンプ・合宿の五ヶ条ルール」と「生活の基本心得」はキャンプ期間中、子どもたちの目の届く所に常に掲示しておく予定です。心身の安全管理上または、あまりにも周りの迷惑になる。キャンプ運営上支障をきたすと判断した場合は、お迎えにきてもらって帰宅していただくことがありますので、ご了承ください。その際の参加費、交通費等の料金返金はお受けできません。お迎え等にかかる費用は自己負担願いますので、予めご了承ください。

キャンプ・合宿の五ヶ条ルール

一ヶ条

自然環境を大切にしよう

- 動物（虫）や植物について
いろいろな生き物がいることは大切なこと。人間も動物（虫）や植物も同じ、かけがえのないもの。むやみに傷つけないこと。
- 水などについて
地球の水を汚さないように洗剤やシャンプー・石鹸を使いすぎないようにしよう。流しっぱなしもダメだよ。
- エネルギー・資源について
省エネってわかるかな？電気、水、ガスなどを出しっ放しにしないことが必要だよ。キャンプでは薪やマッチなどその他にも資源もムダ使いしないようにがんばってみよう。
- ゴミについて
ゴミを減らす工夫をしたり、ゴミを捨ててキレイにしたり、分別をしたり、もう一度使ったりする努力をしてみよう。
- 食物について
食事は食べられるだけとりわけよう。とった分は残さない、好き嫌いをしない。モットイナイの心をみんなで持ってみよう。

二ヶ条

人のいやがることはゼツタイしない

大きく3つあって、その中にそれぞれ2種類あるよ。知ってるかな？どれも人を傷つけるのでしてはいけないよ。

1. 暴力について

(I) 暴力

たたく、殴る、蹴る、つねる、おす、ひっぱる、足を引掛けるなど乱暴なことは絶対にしないこと。その他にも自分や他の人がされて「痛い」「嫌だ」と思うことはしないで、言いたいことは口を使って伝えよう。人が喜ぶことをいっぱいしてあげると自分にも返ってくるよ。

(II) 言葉の暴力

言葉の暴力って知っていますか？バカ、アホ、マヌケ、キモイ、死ぬ、消えろ、チビ、デブ、ブス、などは絶対に言うてはいけない。体のことや見た目などをからかうことも、とって人を傷つけるのでやめよう。その他にも言われると嫌な気持ちになる言葉は使わないようにしましょう。ほめたり、励ましたり、人がうれしくなる言葉を使っていこう。

2. 仲間はずれについて

(I) 分かりやすい仲間はずれ

わざと仲間はずれにしたり、仲の良さを必要以上に表現し他の人を寄せつけないことや敵対することはゼツタイだめです。あと、仲の良い人と最初に相談してチームや輪をつくることもダメだね。

(II) 分かりにくい仲間はずれ

仲のいい友達や兄弟といつも一緒にいることで、誰か輪や会話に入れなくてさみしい思いをしていないかな？仲間はずれをしているつもりがなくても、知らないうちに仲間はずれにしていることがあるよ。コソコソ話やその人たちだけしか分からないような会話もできるだけやめよう！一人ぼっちの子やさみしそうな子がいたら声をかけて仲間に入れてあげよう。

3. イジメについて

(I) 分かりやすいイジメ

暴力や言葉の暴力、仲間はずれにしたりしていじめること、みんなで一人の人を攻撃するなど、その他にもイジメはゼツタイだめだよ！

(II) 分かりにくいイジメ

無視する、必要以上にその人の反対をする。できないことや分からないことを必要以上に注意したりや急かしたりすることはイジメと考えるときがあるよ。特に低学年の人などはできないことや分からないこと、どうしても早くできないことがあるのでよく考えてあげてね。

・そのほかについて

- ①人の嫌がることって何だろう？ 自分がされて嫌なことは人にしないようにね。
- ②自分の嫌なことと人の嫌なことが違う場合があるので違いを受け入れる努力もしてみよう。

三ヶ条

オトナの話を聞こう、守ろう

自然の中や野外で遊ぶのは気持ちがいいしすごく楽しい。だけど、危険もたくさんひそんでいるよ。オトナのスタッフやカウンセラーのお兄さん、お姉さんのいうことはしっかりきこう！守ろう！

四ヶ条

自分と他人の安全を考えて、守ろう

楽しいキャンプ・合宿の前に安全であることが大切だよ。自分のことも、仲間のことも考えて、自分たちでケガや病気にならないように気をつけよう。オトナの話を聞いたり、守ったりすることはもちろんだけど、自分の安全は自分で守るという気持ちが必要だよ。危険いことをしない、危険なところに行かない、一人で行動しない、自然をなめてはいけないなど心を持とう。

五ヶ条

一生懸命働くべし

遊びだけではなく、食事の準備、後片付け、寝床作り、そうじ、着替えや整理整頓、次の日や、次の活動・行動の準備…生活するための仕事はたっぷりあるよ。いつも家のひとにまかせてないかな？今度はみんなと協力しながら、自分たちの力でやってみよう。

生活の基本心得

1. 「自分のことは自分で」の心が基本だ

自分のことは自分ですることが大切だよ。ガンパッてもできないこと、わからないこと、知らないことがあれば自分より年上の人かオトナのの人に相談してね。心からのガンバル気持ちがあればきっと助けてくれるよ。

2. 「チャレンジ」の心が基本だ

チャレンジは挑戦という意味だよ。もっとわかりやすくいうと、「今まで～だけ～してみる」のようなもの。自分にあとちょっとの勇気やがんばる気持ちがあつたらな…とそんな人は是非この言葉を心で唱えてみようよ。

3. 「あいさつ」の心が基本だ

あいさつは、人にとってすごい大切なことなんだ。「自分はここにいるよ」と他の人に知らせるんだよ。そしてあいさつで、その人がたたくさん分かったり自分や他人を幸せな気持ちにさせる不思議で、スゴイ魔法の言葉。君も魔法の呪文を使いこなそうよ！

4. 「モノを大切に」の心が基本だ

モノにもいろいろあるよ。自分のモノ、他の人のモノ。壊したり、汚したり、失くしたりすることはとても「モットイナイ」ことでダメなんだよ。合言葉は「モットイナイ！」

5. 「約束を守る」の心が基本だ

約束を守らない人は信じてもらえないよ。信じてもらえないといっしょにいたく無くなっちゃうから絶対約束を守ろうね。他の人といっしょに遊んだり、活動したり、話したり、生活するにはまず信頼してもらえないようにがんばることが必要だよ。

ルールを守らないと

レッドカード？



イエローカード？